

中間期 株主通信 2017年4月1日 ▶ 2017年9月30日

株式会社 明電舎

証券コード:6508



Special Feature **1**

創業120周年記念事業を展開

**120<sup>th</sup>**  
Since 1897

## 事業環境、中期経営計画の状況及び 当上半期の業績

株主のみなさまには格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社第154期第2四半期(2017年4月から2017年9月まで)の営業の概況についてご報告申し上げます。

当上半期におけるわが国の経済は、企業業績や設備投資が改善するなど、緩やかな景気回復基調を維持しました。一方、世界経済は、米国の金融政策や英国のEU離脱問題の影響等、先行きの不透明感はあるものの、米国では景気の回復が続いており、アジア地域や欧州においても景気持ち直しの動きがみられました。

このような中、当社グループは中期経営計画「V120」の施策を着実に進め、「国内事業の収益基盤の強化」と「海外事業の成長拡大」を両立することで、更なる企業価値の拡大を目指しております。

「国内事業の収益基盤の強化」については、全体として厳しい受注環境が続くものの、特長製品の拡販、既設設備の更新案件獲得、水道施設の維持管理・運転管理業務の受託拡大、施設全体のワンストップサービスの取組み等を積極的に進めております。

取締役社長

浜崎 祐司



また、「海外事業の成長拡大」については、現地企業とのパートナーシップ構築等の事業体制の強化、提案力強化に基づく新規案件の受注獲得に取り組んでおります。

その結果、当社グループの連結業績は、売上高907億3千8百万円、営業損失は48億5千7百万円、経常損失は55億8千6百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は42億3千1百万円となりました。

## 中間配当について

株主のみなさまへの適切な利益還元のために、株主資本の充実と株主資本利益率の向上を図るとともに、業績に応じた適正な配当を実施するという基本方針に基づき、業績の動向、配当に対する株主のみなさまのご期待等を勘案し、当期の中間配当は1株当たり4円とさせていただきます。

当社グループは、中期経営計画「V120」の重点施策を着実に実行しながら、第154期の業績目標達成に向けてグループ一丸となって取り組んでまいります。

株主のみなさまにおかれましては、なにとぞよろしくご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

### 財務データ

受注高

122,719 百万円

(前年同期 106,313百万円)

売上高

90,738 百万円

(前年同期 82,876百万円)

営業損失

4,857 百万円

(前年同期 4,926百万円)



Special Feature 1

## 創業 120周年 記念事業を展開

2017年12月22日に、当社は創業120年を迎えます。

当社は、各ステークホルダーのみなさまに向けて感謝の気持ちを含め、MEIDEN EXPO(プライベート技術展)、中学生向けの理科体験学習の開催や「N響 午後のクラシック」への特別協賛、海外では学校への施設建設

や寄附等、様々な記念事業を展開しています。

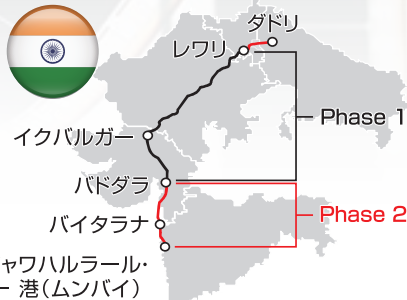
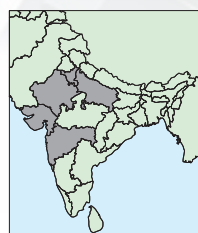
当社は、これからも社会インフラ、ひいては人々の暮らしを支える責務を担う企業として日々の努力と創意工夫を続け、新しい技術と価値を提供してまいります。

Special Feature 2

## 双日-インドL&T共同事業体から 貨物専用鉄道向け 変圧器を受注しました

当社は、双日株式会社とインドのラーセン・アンド・トゥープロ社の共同事業体より、インド貨物専用公社が手掛けるデリー～ムンバイ間貨物専用鉄道へ納入するスコット巻線変圧器11台及び単巻変圧器84台を受注しました。

本案件は、当社とインドの変圧器製造会社Prime Meiden Ltd.との共同受注で、スコット巻線変圧器及び単巻変圧器をバドグラ～ムンバイ間に納入します。



なお、2016年12月に受注したレワリ～バドグラ間のフェーズ1に続き、フェーズ2の受注になります。

当社の変電事業戦略のひとつである拠点重視策として、変圧器納入国であるインドにて、Prime Meiden Ltd.の立地を最大限に活用し拡販に努め、このたびの受注となりました。

### セグメント別営業活動の状況



#### 社会インフラ事業分野

主に海外の電鉄案件獲得、国内既設設備の更新案件の堅調な推移等により、売上高は前年同期比15.4%増の545億6千7百万円となりました。



#### 産業システム事業分野

半導体製造装置向け電子部品が堅調である一方、動力計測システムの前年度における受注減少の影響等により、売上高は前年同期比1.0%減の227億8千7百万円となりました。



#### 保守・サービス事業分野

ワンストップサービスの取組みの組織横断的な推進、ワークスルー活動の着実な実行等により、売上高は前年同期と同水準の105億8千万円となりました。



#### 不動産事業分野

業務・商業ビルThinkPark Tower(東京都品川区大崎)を中心とする保有不動産の賃貸事業を行っており、売上高は前年同期と同水準の17億2千8百万円となりました。

#### その他の事業分野

電気化学計測機器や電気絶縁材料の製造・販売、従業員の福利厚生サービス、物品販売など、報告セグメントに含まれない事業については、売上高は前年同期比5.1%減の85億6千1百万円となりました。

## 新企業スローガンを制定しました

# MEIDEN

## Quality connecting the next

当社グループは、創業120周年を契機として、2017年7月に新企業スローガン「Quality connecting the next」を制定しました。

“Quality”には製品やサービスの品質はもちろん、それを支えていく「人」と「技術」という意味も込められています。誠実で柔軟な対応力をもった当社グループ従業員、時代や市場に合せた製品や信頼感のあるサービス、ふたつのクオリティで、お客様の安心と喜び、その先にある、人びとのかけがえのない毎日を支え、より豊かな未来へとつなげていくという決意を表しています。

明電グループは、今後も本スローガンのもと、社会と共に成長し、社会から必要とされる企業を目指し、新しい技術と価値の創造にチャレンジし続けます。

## ホームページ、明電舎レポート2017のご紹介

当社ホームページでは、当社グループの事業概況や財務情報、CSR活動に関する情報など、当社に関する各種情報を積極的に公開しています。

また、「アニュアルレポート(経営・財務情報)」と「CSRレポート(環境・社会的側面の活動)」を統合し、「明電舎レポート」として発行しています。

企業理念を実現するための当社グループの一貫した取組みをぜひご覧ください。

コーポレートサイト



明電舎レポート2017



<http://www.meidensha.co.jp>

明電舎

検索

## 会社概要／株式情報／株主メモ (平成29年9月30日現在)

### 会社概要

商号 株式会社明電舎  
 英文社名 MEIDENSHA CORPORATION  
 本社所在地 東京都品川区大崎2-1-1 ThinkPark Tower  
 電話 (03) 6420-8100  
 創業 明治30年(1897年)12月22日  
 設立 大正6年(1917年)6月1日  
 従業員数 8,614名(連結)

### 株式情報

発行可能株式総数…………… 576,000,000株  
 発行済株式の総数…………… 227,637,704株  
 株主数…………… 14,856名

### 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
 基準日 定時株主総会・期末配当 3月31日  
 中間配当 9月30日  
 定時株主総会 6月  
 公告方法 電子公告  
<http://www.meidensha.co.jp/denshikoukoku>  
 上場証券取引所 東京・名古屋  
 単元株式数 1,000株  
 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社  
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 事務取扱場所 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 郵便物送付先  
 電話照会先 ☎0120-782-031 (フリーダイヤル)

